補助一マスター編集一加工設定マスター/屋根

加工設定マスター編集	×					
終了(<u>》</u> 全般						
土台						
床						
堅枠						
天井						
シージング			Į.	屋根レイヤ設定		×
	加工			クリアランス		ОК
	加工 垂木そぎ維斜め部分す	法		クリアランス 垂木下欠き	0 mm	0K キャンセル
	加工 垂木そぎ維斜め部分寸 材成 140	t法 mm の時	140 mm	クリアランス 垂木下欠き 対母屋	0 mm	0K キャンセル
	加工 垂木そぎ維斜の部分寸 材成 140 ころび止めの相手に	†法 mm の時 こ位置墨を生成する	140 mm	クリアランス 垂木下欠き 対母屋 対妻小壁	0 mm 0 mm	0K キャンセル
	加工 垂木そぎ維斜め部分寸 材成 140 □ころび止めの相手に □定尺材には位置墨	け法 mmの時 に位置墨を生成する を生成しない	140 mm	クリアランス 垂木下欠き 対母屋 対妻小璧 拝み	0 mm 0 mm 0 mm 0 mm	OK キャンセル
	加工 垂木そぎ維料め部分寸 材成 140 ころび止めの相手() 一定尺材」は位置要す マ山谷・小返り加工を	†法 mm の時 に位置墨を生成する を生成しない 加工機で加工する	140 mm	クリアランス 垂木下欠き 対母屋 対妻小壁 拝み 継手	0 mm 0 mm 0 mm 0 mm	OK キャンセル
	加工 垂木そぎ維料め部分寸 材成 140 ころび止めの相手に 一定尺材コは位置墨 ・ 山谷・小返り加工を ・ ・ 「重木欠ぎ深さ1/3チェ	t法 mm の時 に位置墨を生成する を生成しない 加工機で加工する ェックは警告にする	140 mm	クリアランス 垂木下欠き 対母屋 対妻小璧 拝み 継手 隅垂木下欠き	0 mm 0 mm 0 mm 0 mm 0 mm	OK キャンセル
	加工 垂木そぎ維料め部分寸 材成 140 ころび止めの相手に 一 ころび止めの相手に 一 定尺村には位置墨 ・ 「山谷・小返り加工を ・ 「垂木欠ぎ深さ1/3チェ 垂木欠ぎ斜め加工	t法 mm の時 ご位置墨を生成する を生成しない 加工機で加工する ェックは警告にする ○なし ● あ	140 mm	クリアランス 垂木下欠き 対母屋 対妻小璧 拝み 継手 隅垂木下欠き 継手	0 mm 0 mm 0 mm 0 mm 0 mm 0 mm	OK キャンセル
	加工 垂木そぎ維料め部分寸 材成 140 二ころび止めの相手に 一定尺材コは位置墨・ 「山谷・小返り加工を 「垂木欠き料め加工 軒先立ち上がり加工	t法 mm の時 c位置墨を生成する を生成しない 加工機で加工する ェックは警告にする へなし ● あ しなし ● あ	140 mm	クリアランス 垂木下欠き 対母屋 対妻小璧 拝み 縦手 陽垂木下欠き 縦手 鼻隠し継手	0 mm 0 mm 0 mm 0 mm 0 mm 0 mm 0 mm	OK キャンセンレ
2	加工 垂木そぎ継科め部分式 材成 140 ころび止めの相手は 一定尺和コは位置墨 「山谷・小返り加工を 「重木欠ぎ深さ1/3子、 垂木欠ぎ科め加工 軒先立ち上がり加工 垂木桁墨	おおいたのでは、1000年の1月10日の1月10日の1月10日の1月10日の1月10日の1月10日の1月10日の1月10日の1月10日の1月10日の1月10日の1月10日の1月10日の1月10日の1日の1日の1日の1日の1日の1日の1日の1日の1日の1日の1日の1日の1日	140 mm かり り 墨 (中墨	クリアランス 垂木下欠き 対母屋 対妻小璧 拝み 縦手 陽垂木下欠き 縦手 鼻隠し継手 ころび止め	0 mm 0 mm	OK キャンセル
2	加工 垂木そぎ継科め部分式 材成 140 ころび止めの相手: 一定尺材には位置墨: 「山谷・小返り加工を 「重木欠ぎ斜め加工 軒先立ち上がり加工 垂木符墨	t法 mm の時 cの置墨を生成する を生成しない 加工様で加工する ェックは警告にする へなし ● を へなし ● を	140 mm か り 墨 〇 市墨	クリアランス 垂木下欠き 対母屋 対妻小璧 祥み 縦手 隅垂木下欠き 縦手 鼻隠し継手 ころび止め	0 mm	0K キャンセル

加工設定マスター/屋根では、屋根レイヤに関する加工設定を行います。

- 1 〔補助 マスター編集〕の「加工設定マスター編集」の画面で「屋根」をクリックします。
- ② 「屋根レイヤ設定」の画面が表示されます。 加工に関する設定を行います。

補助―マスター編集―加工設定マスター/屋根

・軒先立ち上がり加工:軒先立ち上がり加工の「あり」「なし」を選択します。

壁の外面から計算された残り厚(①)より、〔初期仕様 – 入力設 定〕の「屋根加工」で設定された「軒先残り厚(②)」が小さい場合、 垂木の軒先残り厚加工形状を選択します。



<軒先立ち上がり加工なし>

竪枠上端から水平加工になります。



<軒先立ち上がり加工あり> 壁外面から立ち上がり加工になります。

